

DUOMAX[®] twin

両面発電両面ガラス144ハーフカットセルモジュール

144ハーフカットセル

単結晶モジュール

出力範囲

最大変換効率

0.1% +5W

出力許容公差

トリナ・ソーラーは、太陽光エネルギーのトータルソリューションの世界有数のプロバイダーです。1997年の創立以来100以上の国と地域に事業を展開しています。

当社は、太陽電池モジュール、蓄電システム、スマートPVシステムおよびスマートO&Mの開発と共に、プロジェクト開発、資金調達、設計、施工、建設、O&Mなどのための独自のシステム統合ソリューションをお客様に提供しています。2018年末までに、世界中で40 GW以上の太陽光発電モジュールを出荷し、2GWのソーラープロジェクトを世界中の送電網に接続しました。

トリナ・ソーラーは、2018年にエネルギーのIoT（モノのインターネット）ブランド「Trina IoT」を立ち上げ、この分野のグローバルリーダーになるべく全力で取り組んでいます。

トリナ・ソーラー・ジャパン株式会社
〒105 6121 東京都港区浜松町2丁目4番1号
世界貿易センタービル21F
www.trinasolar.com/jp

総合的な製品とシステム認証

IEC61215/IEC61730/IEC61701/IEC62716

ISO 9001: 品質マネジメントシステム

ISO 14001: 環境マネジメントシステム

ISO14064: 温室効果ガス放出検査

ISO45001: 労働安全衛生マネジメントシステム

製品

TSM - DEG17MC.20(II)



モジュール出力の向上

ハーフカットセルと特許多数取得のMBB(マルチバスバー)技術により450Wまでの表面出力と20.4%のモジュール変換効率を実現し、BOS(周辺機器コスト)を削減
並列回路構成による電気抵抗の低減、MBB技術による受光面積の増加と光の効果的な反射効果により、高出力を確保



高信頼性

セル製造プロセスとモジュール材料の最適化により、PID(電圧誘起出力劣化)耐性を確保

塩、酸及びアンモニアに耐性あり

高温高湿地域での信頼性を証明

マイクロクラック及びスネイルトレールの発生を最小限に抑制

5400Paまでの正面(積雪、風)荷重と2400Pa背面(風)の荷重性能



高い発電量

裏面の発電量は、裏面に入射する光の量に依存して最大25%増加が見込める
セル製造プロセスとモジュール材料の最適化により、第三者試験機関が優れたIAM(入射角変更因子)と低照射特性を評価

並列回路構成により影の影響を低減し、動作温度も低減

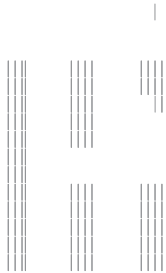


従来通りの設置方法

フレーム付きデザインなので、従来工法で架台への取付が可能

通常のフレーム付きモジュール同様、運搬り B様





	457	479	500	522	544
	40.8	40.8	40.8	40.8	40.8
	11.20	11.74	12.27	12.80	13.34
	49.0	49.1	49.2	49.3	49.4
	11.80	12.36	12.93	13.49	14.05
	5%	10%	15%	20%	25%

標準変換効率: 70.5%

	単結晶
	144 セル(6 × 24)
	2111 × 1046 × 30 mm
	28.6 kg
	POE, EVA

	-40 ~ +85 C
	1500V DC (IEC)
	20A

